

検定試験に関する注意事項

検定試験をお申し込みされた方は、検定試験に関する注意事項に記載されたすべての事項に同意しているものとみなします。必ず内容をご確認のうえでお手続きをお願いします。

申し込みについて

- 受験の申し込みは、東京都内在住の方に限ります。
- 受付は個人ごとのお申し込みとし団体受付はありません。
- 級位の珠算検定、暗算検定は各検定の中で同時受験(併願)することはできません。
(例：珠算2級、3級 同時受験 → × 珠算2級、暗算3級 同時受験 → ○)
- 段位検定試験において、既得段位の申告を行わず合格となり、後日既得段位があったことが発覚した場合には、合格取消となりますので必ず既得段位を申告してください。
- お申し込み後の変更・キャンセルはできません。
- 申込内容に誤記、入力漏れの事項がないかを確認し、お申込みください。
- クレジット決済が完了し、申し込みを承諾する旨の電子メールを受信した時点で、申込契約が成立となります。
- 受験申し込みの完了確認のお問い合わせには、お答えできません。
- 申込内容に不備や不足がある場合、受付を行うことができません。この場合、受験票の発行時に、開始時間が「空欄」または「受験不可」と表示され、そのように表示された受験票は無効となります。
- 締切日・時間をすぎた申し込みについての受付は一切できません。

受験料について

- 期限までに規定どおりの支払いがない場合は受験できません。
- 一旦支払われた受験料は、受験の有無にかかわらず、試験中止の場合を除き、いかなる理由でも返金できません。また、次回以降への振替えもできません。

受験票の確認について ※試験日9日前よりマイページで確認・印刷可

- 試験時間等の事前の案内はしておりませんので、受験票にてご確認ください。
- 試験時間の変更は一切受け付けておりません。
- 受験票は、試験日前日までに指定サイズ(A4用紙 たて向き)にカラーで印刷し、当日必ずご持参ください。受験票を忘れた場合には、受験はできません。また、こちらでの再交付はいたしません。

受験上の注意

- 試験会場には受験者ご本人のみ入場いただけます。
- 開始時間に遅れると受験できません。
- 解答用紙はすべて回収します。試験会場からの持ち出しはできません。
- そろばん、筆記用具、伝票ホルダー等の貸し出しはできません。

- 受験者の解答は一切開示しません。また、試験問題の内容や採点・可否に関するお問い合わせには一切お答えできません。
- 検定会場での忘れ物は、検定終了後事務局でお預かりしますのでお問い合わせください。忘れ物の保管期限は3か月です。
- 自然災害等で試験時間の変更や試験を中止する場合があります。時間割確定後に試験施行が中止の場合、本ホームページの「新着情報」に掲載します。
- 試験会場への自動車・二輪車での来場はご遠慮ください。
- 試験会場の室温については、ご要望に沿えないことがありますので、体温調節のできる服装でお越しください。
- 指定の席に着いて、受験票は机の上に置いてください。
- 無断で受験票を訂正した場合は無効とします。
- 説明開始後の退室は試験委員の指示に従ってください。また、説明開始後に退室すると再入室はできません(トイレ退室を含む)。
- 試験会場での飲食は禁止です。
- 試験時間中は、情報通信機能のある機器や携帯電話などの使用を禁止します。電源を切り、カバン等にしまってください。
- 試験会場では、試験委員の指示に従ってください。従わない場合や次に該当する不正行為があった場合にはその場で失格とし、直ちに退場していただきます。また、解答の採点はせず、今後の受験も認めません。
 - ① 試験官の指示に従わない
 - ② 試験中に援助を与える、または受ける
 - ③ 他の人の代わりに受験する
 - ④ 携帯電話などを使用する
 - ⑤ 情報通信機能のある機器(スマートフォン・腕時計型端末など)を使用する
 - ⑥ 録音機・カメラ・辞書などを使用する
 - ⑦ その他の不正行為

検定試験結果(成績表)の確認について ※試験施行後、22日以降にマイページで確認・印刷可

- 検定試験日22日以降に成績表を「成績確認画面」上でご確認ください。印刷も可能です。
- 試験問題の内容・採点内容等に関するお問い合わせについては、一切回答できません。

合格証書の発送について ※試験日から30日前後を目安に発送

- 検定試験日から30日前後を目安に、合格者あてに着払いで発送します。(ヤマト運輸の宅配便扱い)必ず受領してください。事務局での預りはできません。
- 合格証書の再発行はできません。大切に保管してください。
- 合格証書の氏名等に誤りがある場合は、お手元に到着してから1か月以内に事務局まで連絡をお願いします。書き損じの証書と引き換えに、訂正した合格証書を発行します。

その他

試験施行後に不正が発覚した場合の措置について

試験の施行後に不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

試験が施行されなかった場合の措置について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむを得ず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。

ただし、中止に伴う受験者の不便、費用、その他個人的損害については何ら責任を負いません。

答案が採点されなかった場合の措置について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。

ただし、この事態に伴う受験者の不便、費用、その他個人的損害については何ら責任を負いません。

試験情報全般の取り扱いについて

試験問題を含め、試験に関して知り得た情報全般の複製、外部への開示、漏洩（SNSをはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。